

令和6年度 大場地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

青葉区の高齢化率の増加に伴い、地域包括支援センターに認知症の相談が増えている。中には家族がギリギリまで抱え込んでいるケースがあり、相談に来られる時は状況がかなり深刻になっていることもある。一方、介護する側の子世代に相談窓口として地域ケアプラザが知られていないことも多く、周知活動は今後も引き続き取り組んでいく。認知症に関する取り組みは、今年度もチームオレンジに参画して、地域に向け認知症の普及啓発を基本に取り組みを展開していく。ケアプラザが遠く来館が困難な住民も参加できる住民主体のカフェ等が立ち上がるよう出張サロンを開催していく。また、日頃の総合相談や6職種で集めた情報をマッピング等で視覚化し、地域ケア会議等を活用して課題解決に向けた取り組みを検討していく。同様に高齢者だけでなく子育て支援の現状や課題を把握するため、新規自主事業の開催や、区や関係機関と連携し情報を共有していく。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	老人会や地域活動への参加、出張講座等を通して、地域課題やニーズの把握を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	引き続き6職種会議や区とのカンファレンスの場で地域情報のマッピングを行い、集めた情報を分析し課題解決に向けた取り組みを検討する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域支援者や関係機関との意見交換を重ねた中からあがってきた「発達障がい・グレーゾーン療育支援」「障がい児養育支援」などの地域課題に対し自主事業を新規で開催する。様々な障がいにする「社会的障壁」を無くしていくため、自主事業を通じて地域と共に理解を深め、共生社会の実現を図っていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症カフェを地域ケアプラザ以外で開催する等工夫し、住民が正しく認知症について理解できるよう普及啓発を行う。また、チームオレンジのモデル実施として、引き続き「やさしい街あざみ野実行委員会」への参加を継続し、キャラバンメイトとも連携ができるように支援する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	6職種会議で個別の情報を共有しながら地域ケア会議を開催して地域住民や専門職等の多職種で個別の課題を共有し検討する。個別を積み重ねながら地域の課題として包括レベル会議を検討する。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

それぞれの専門職が、積極的に老人会や地域活動へ参加したり出張講座を開催したりと地域へ外向き、それらを通して、地域課題やニーズ把握に努めました。様々なところからの地域情報を集め、分析し、課題解決に向け所内6職種会議で検討しながら取り組みを進めてきました。介護予防が必要な地域には「介護予防講座」を開催し、高齢者向けの「遺言書の書き方講座」当開催しました。つどいの開催内容のマンネリ化にお困りの地域には、eスポーツ活用の情報提供を試みました。

子育て部門においては、地域の支援者や関係機関との意見交換を重ねた中であがってきた「発達障がい・グレーゾーン養育支援」「障がい児養育支援」などの地域課題に対し、「にこっとルーム」「にこっとステーション」を立ち上げ、親子さんが孤立しないしくみ作りの第一歩を始めました。

認知症の方々へ対しては、個別相談にあたることはもちろんのこと、地域へは「やさしい街あざみ野実行委員会」と協力し、認知症サポーター養成講座等開催、キャンドルホルダーの製作等を行い、啓発活動に力を入れました。

今後も地域の声を聞きながら、子ども、高齢者、障がいをお持ちの方、認知症の方など多様な方々への支援を続けていきます。

☐ 区からのコメント

地区境の禅当寺地区については、地域をアセスメントし、地区診断を関係者と共有し、事業展開した好事例だと考えています。

今後とも、ケアプラザから遠い地区への支援について、相談を分析しながら、同様に地域支援を行っていただければと思います。

・地域課題の解決に向けて立ち上げた「サロンde大場」は、参加者が少なく寂しい状況でした。しかし、あざみ野4丁目にとっては必要なサロンだと思います。サロンが地域に認知され活用してもらえるようにするため、区も一緒に動いていきたいと思っています。

・チームオレンジへの参加や、CPエリアで展開されているメイト連絡会など、生活支援コーディネーターを中心に、認知症事業が精力的に推進されていると感じています。ありがとうございます。チームオレンジの目標である、「認知症の人が役割をもって参加しやすい環境づくり」「認知症の人の見守りサポート体制づくり」「地域に認知症に関する理解を広げ、認知症の人が自分らしく過ごせる地域づくり」が共有され、チームオレンジの皆さんと共に、モチベーション高く、活動が推進されることを期待します。引き続きよろしくお願いいたします。

令和6年度大場地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	ケアプラザは公設の施設として、住民、地域団体、事業者等に対して公正中立な立場で課題解決に向けた業務運営にあたります。サービス選定等においては、選択肢を提示する等、相談者、施設利用者の意思を尊重し適切な対応を行います。	法人の規程、取組みに則り職員が連携してお客様の安全確保、情報管理に努めます。定期的な研修、会議への参加、ヒヤリハットの活用、他機関、事業所での事故事例などを通して情報の共有、注意喚起と事故防止に努めます。実際の個人情報取り扱いについては、チェックリスト等を活用し、複数の人員によるダブルチェックを徹底します。
実績	公設の施設として、住民、地域団体、事業者等に対して公正中立な立場で課題解決に向け業務運営にあたりました。サービス選定等においては、選択肢を提示する等、相談者、施設利用者の意思を尊重した対応に努めました。	法人の規程、取組みに則り職員が連携してお客様の安全確保、情報管理に努めてまいりましたが大きな事故が発生させてしまいました。今後も定期的な研修、会議への参加、ヒヤリハットの活用、他機関、事業所での事故事例などを通して情報の共有、注意喚起と事故防止に努めていきます。実際の個人情報取り扱いについては、チェックリスト等を活用し、複数の人員によるダブルチェックを徹底していきます。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	住み慣れた地域で自分らしく自立した生活が継続できるよう支援します。	要介護状態になった方が住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう支援してまいります。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】 なし	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】 なし
職員体制	(管理者) 保健師等1名 主任介護支援専門員1名 社会福祉士2名 プランナー1名	管理者(主任介護支援専門員) 1名 介護支援専門員 3名 事務職員 2名
契約者数	149名	112名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	地域の方々から信頼されるケアプラザを目指します。	地域の方々から信頼されるケアプラザを目指します。	
実施体制	【実施日数】 308 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 35人	【実施日数】 308 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 12人	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】 要支援1:19,274円 要支援2:38,817円 要介護1:7,053円 要介護2:8,329円 要介護3:9,648円 要介護4:10,966円 要介護5:12,306円 【実費】食費(おやつ含む):750円	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】 要介護1:10,814円 要介護2:11,989円 要介護3:13,164円 要介護4:14,350円 要介護5:15,525円 【実費】食費(おやつ含む):750円	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者:1名 生活相談員:5名 看護師:6名 機能訓練指導員:6名 介護職員:22名	管理者:1名 生活相談員:5名 看護師:6名 機能訓練指導員:6名 介護職員:22名	
契約者数等	【延べ利用者数】6744名 【契約者数】112名	【延べ利用者数】2009名 【契約者数】25名	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「大場地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,930,748	2,557,925	20,488,673	19,639,673	849,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	489,980		489,980	227,900	262,080	
雑入	72,434	0	72,434	68,728	3,706	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	72,434		72,434	53,028	19,406	
その他			0	15,700	△ 15,700	
その他	5,245,500		5,245,500		5,245,500	
収入合計	23,738,662	2,557,925	26,296,587	19,936,301	6,360,286	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,069,622	64,125	10,133,747	9,326,810	806,937	本部経費は含まれない
本俸	6,717,037	64,125	6,781,162	7,261,062	△ 479,900	
社会保険料	827,264		827,264	880,411	△ 53,147	
手当計	704,137		704,137	485,215	218,922	
健康診断費	37,299		37,299	25,371	11,928	ハマフレンド
勤労者福祉共済掛金	166,875		166,875	159,251	7,624	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	1,617,010		1,617,010	515,500	1,101,510	
事務費	1,820,542	0	1,820,542	1,709,120	111,422	本部経費は含まれない
旅費	16,000		16,000	10,105	5,895	旅費交通費
消耗品費	250,000		250,000	109,106	140,894	事務消耗品、消耗品
会議場い費	42,000		42,000	15,949	26,051	運営協議会
印刷製本費	88,703		88,703	83,191	5,512	複合機カウンター料
通信費	416,367		416,367	410,771	5,596	郵便、宅配料、電話料、ネットワーク回線
使用料及び賃借料	0	0	0	81,462	△ 81,462	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	8,400	△ 8,400	
その他			0	73,062	△ 73,062	節水コマ、ユニモップ、リース契約
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	57,449		57,449	19,090	38,359	車輻保険
職員等研修費	10,000		10,000	6,332	3,668	研修受講料
振込手数料	149,877		149,877	18,544	131,333	為替手数料
リース料	328,831		328,831	34,406	294,425	会計ソフト、ADサーバー
手数料	280,487		280,487	16,500	263,987	EBサービス手数料
地域協力費	176,064		176,064	7,500	168,564	諸会費
その他	4,764		4,764	896,164	△ 891,400	公用車ガソリン、電柱広告、広報誌
事業費	520,000	0	520,000	331,878	188,122	本部経費は含まれない
運営協議会経費			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	520,000		520,000	331,878	188,122	
その他			0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0		0	
管理費	6,681,805	0	6,681,805	7,047,681	△ 365,876	本部経費は含まれない
光熱水費	3,539,187		3,539,187	3,846,360	△ 307,173	
清掃費	2,039,325		2,039,325	2,074,036	△ 34,711	
機械整備費	124,823		124,823	124,824	△ 1	
設備保全費	960,970	0	960,970	1,002,461	△ 41,491	
空調衛生設備保守	569,368		569,368	569,369	△ 1	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	72,266		72,266	72,267	△ 1	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	319,336		319,336	360,825	△ 41,489	ゴミルート回収、植栽管理
共益費			0		0	
その他	17,500		17,500		17,500	
修繕費	474,000	2,493,800	2,967,800	2,967,800	0	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	本部経費は含まれない
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	本部経費は含まれない
支出合計	19,565,969	2,557,925	22,123,894	21,383,289	740,605	
差引	4,172,693	0	4,172,693	△ 1,446,988	5,619,681	

自主事業費 収入	489,980	0	489,980	227,900	262,080	
自主事業費 支出	520,000	0	520,000	331,878	188,122	
自主事業 収支	△ 30,020	0	△ 30,020	△ 103,978	73,958	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	72,434	0	72,434	53,028	19,406	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	8,400	△ 8,400	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	72,434	0	72,434	44,628	27,806	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「大場地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,505,943	4,007	30,509,950	30,488,950	21,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000	300,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,937,404		5,937,404	5,937,404	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			2,378,500	4,681	2,373,819	
雑入	0	0	0	43,200	△ 43,200	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0	43,200	△ 43,200	
その他	2,378,500		2,378,500		2,378,500	
収入合計	39,275,847	4,007	39,279,854	36,928,235	2,351,619	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,722,362	4,007	30,726,369	30,900,219	△ 173,850	本部経費は含まれない
本俸	16,958,177	4,007	16,962,184	22,451,693	△ 5,489,509	
社会保険料	3,702,208		3,702,208	4,169,329	△ 467,121	
手当計	3,446,392		3,446,392	2,267,314	1,179,078	
健康診断費	29,086		29,086	69,589	△ 40,503	ハマフレンド
勤労者福祉共済掛金	767,625		767,625	750,750	16,875	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	5,818,874		5,818,874	1,191,544	4,627,330	
事務費	1,674,438	0	1,674,438	1,503,447	170,991	本部経費は含まれない
旅費	35,000		35,000	38,235	△ 3,235	旅費交通費
消耗品費	197,520		197,520	127,069	70,451	事務消耗品、消耗品
会議諸費			0		0	運営協議会
印刷製本費	98,503		98,503	75,536	22,967	複合機カウンター料
通信費	269,288		269,288	317,042	△ 47,754	郵便、宅配料、電話料、ネットワーク回線
使用料及び賃借料	0	0	0	35,046	△ 35,046	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0	35,046	△ 35,046	節水コマ、ユニモップ、リース契約
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	133,009		133,009	19,090	113,919	賠償責任保険
職員等研修費	80,000		80,000	23,687	56,313	研修受講料
振込手数料	36,520		36,520	18,544	17,976	為替手数料
リース料	433,477		433,477	34,406	399,071	会計ソフト、ADサーバー
手数料	341,353		341,353	16,500	324,853	EBサービス手数料
地域協力費	27,500		27,500		0	諸会費
その他	22,268		22,268	770,792	△ 748,524	公用車ガソリン、電柱広告、広報誌
事業費	1,134,000	0	1,134,000	1,080,847	53,153	本部経費は含まれない
協力医	630,000		630,000	609,000	21,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	150,669	3,331	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000	293,478	6,522	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	50,000		50,000	27,700	22,300	
その他			0		0	
管理費	1,771,512	0	1,771,512	1,873,430	△ 101,918	本部経費は含まれない
光熱水費	940,787		940,787	1,022,450	△ 81,663	
清掃費	542,099		542,099	551,326	△ 9,227	
機械警備費	33,180		33,180	33,180	0	
設備保全費	255,446	0	255,446	266,474	△ 11,028	
空調衛生設備保守	151,351		151,351	151,351	0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	19,209		19,209	19,209	0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	84,886		84,886	95,914	△ 11,028	ゴミリート、植栽管理
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	本部経費は含まれない
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	本部経費は含まれない
支出合計	35,428,312	4,007	35,432,319	35,483,943	△ 51,624	
差引	3,847,535	0	3,847,535	1,444,292	2,403,243	

自主事業費 収入	0	0	0	4,681	△ 4,681
自主事業費 支出	504,000	0	504,000	471,847	32,153
自主事業 収支	△ 504,000	0	△ 504,000	△ 467,166	△ 36,834

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:大場地域ケアプラザ

令和6年4月1日～ 令和7年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,673	5,081	-408	7,113	7,267	-154	24,332	22,741	1,591	69,214	52,711	16,503	2,439	2,725	-286	34,068	26,801	7,267
	その他	0	0	0	0	20	-20	1,205	979	226	14,134	14,731	-597	271	394	-123	5,613	6,273	-660
	事業・負担金収入			0			0			0	7,702	7,613	89	271	394	-123	3,789	3,964	-175
	認定障害委託料			0			0	297	218	79			0			0			0
	原案作成委託料			0			0	908	741	167			0			0			0
	食費			0			0			0	6,432	5,044	1,388			0	1,824	1,507	317
				0			0			0			0			0			0
	その他			0		20	-20		20	-20		2,074	-2,074			0		802	-802
	収入合計(A)	4,673	5,081	-408	7,113	7,287	-174	25,537	23,720	1,817	83,348	67,442	15,906	2,710	3,119	-409	39,681	33,074	6,607
支出	人件費			0	1,209	1,767	-558	19,086	18,027	1,059	58,917	58,363	554			0	26,393	24,617	1,776
	事務費			0	1,095	881	214	1,490	1,358	132	5,942	7,391	-1,449			0	1,952	2,305	-353
	事業費			0			0	202	17	185	5,899	6,088	-189			0	1,933	2,073	-140
	管理費			0			0	99	0	99	5,885	5,404	481			0	1,893	1,674	219
	その他			0	7,244	7,582	-338	0	0	0	15	48	-33	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0		48	-48			0			0
	消費税			0			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	7,244	7,582	-338			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	15		15			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	9,548	10,230	-682	20,877	19,402	1,475	76,658	77,294	-636	0	0	0	32,171	30,669	1,502
	収支 (A)－(B)	4,673	5,081	-408	-2,435	-2,943	508	4,660	4,318	342	6,690	-8,852	16,542	2,710	3,119	-409	7,510	2,404	5,108

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	包括カンファレンス	H18	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	ケアマネジャーのスキルアップ。関係者間の連携強化。	6: 事業者	5	地域のケアマネジャーを対象に、勉強会や交流会、情報提供等を行う。民生委員や医療との連携の場を設ける。隔月開催。	6	129
2	おおばの輪	R5	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	医療と介護の多職種連携。	6: 事業者	5	年間2回 ケアプラザ協力医との連携の場でもあり、地域の薬局薬剤師、栄養士、ケアマネジャー、サービス事業所等との情報や意見交換	2	20
3	サロンde大場	R6	7: 共催（1と2と3）	1: 優先的に取り組み	相談に繋がりにくいあざみ野4丁目エリアの声を聴くための出張サロン。	5: 地域		山内北部の民生委員や区の保健師と共に地域の声やお悩みをお聴きする。 場所：スタジオカフェBALENA 8・1月を除く毎月第4金曜15～16時	10	6
4	あおばイキイキ!!元気塾	H23	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域の方々にいつまでも元気でいきいきと生活していただき、介護予防に関する知識を広く普及啓発することを図る。ハマトレの効果、継続して行うことの大切さを伝えることができる。ケアプラザから遠いエリアで行うことでケアプラザの周知や老人会の支援へ繋げることができる。	1: 高齢者	5	ロコモ予防、口腔機能向上、低栄養予防、ハマトレ、ポジティブエイジングなど。5～6月、秋頃に2コース開催予定。	6	92
5	はつらつ体力チェック、結果説明会	H22	6: 共催（2と3）	1: 優先的に取り組み	①地域の高齢者が客観的なデータに基づき自身の体力を知り、その後の体力づくり、健康づくりの意欲を高めることで健康寿命延伸を目指す。 ②健康づくりが継続できるよう家でもできる運動を知ることや、地域の様々な介護予防講座への参加に繋げる。 ③はつらつ体力チェックサポーターが改めて体力チェック実施の目的やサポーターとしての役割を知り、スキルアップの機会とする。	1: 高齢者	5	握力や長座体前屈などの項目がある体力測定会。日本体育大学共催。6月、12月頃開催予定。 サポーターの活躍の場として、地域の集いの場に出張して体力チェックを適宜開催。	4	156
6	チームオレンジのモデル実施	R4	7: 共催（1と2と3）	1: 優先的に取り組み	・地域住民への認知症の普及啓発 ①認知症サポーター養成講座 ②キャラバンメイト連絡会 ③認知症マップ ④キャンドルホルダーワークショップ・キャンドルナイト	5: 地域		不定期開催 ①～④の取り組みを軸に、地域住民への認知症普及啓発を行い、認知症の理解を深めることで助け合えるやさしい街を目指す。	17	968
7	介護者の集い	H18	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	家族を介護している方、家族を介護した経験のある方を対象に介護に関する話題について勉強する。また介護者同士が意見交換することにより、介護の現場で役立つ情報を相互に得る事ができる。	5: 地域		毎月1回（第4水曜日）開催	12	92
8	大場地域ケアプラザのあんしん講座（仮題）	R3	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	将来への備えについて学ぶことで、今後の人生を不安なく、より良く生きていける地域住民が増える。	5: 地域		全3回で毎回テーマを決めて開催する。	4	77
9	さくらんぼひろば	H17	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①地域の子育て中の養育者と未就園児が互いに交流ができる ②養育者の地域での仲間づくり ③ボランティアを含めた世代間交流	3: 養育者及び乳幼児	3,4	毎月第1火曜日 多目的ホールでの遊び場 不定期でイベント開催	12	70
10	とっぴんぱらり	H20	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①地域の乳幼児のいる親子の閉じこもり防止 ②地域の親子の交流の促進	3: 養育者及び乳幼児	3,4	語り手たちの会。菅野智子氏によるわらべうたで親子のコミュニケーションと子育て支援。わらべうた以外にもおはなし、絵本の読み聞かせ、紙芝居などを行う。 毎月第4金曜日	12	115
11	リトミックであそぼう！	R5	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①子育て世代の交流の場 ②親子の居場所	3: 養育者及び乳幼児	3,4	エリアにお住いのリトミック講師の指導によりリトミックを楽しむ、子育て世代の交流の場。 毎月第2・4木曜①10:00～10:40 ②10:50～11:30	23	560
12	にこる一む ☺	R6	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①発達障がいやグレーゾーンの種類や特徴を知ること、地域の子供達への理解を深める。 ②対象児童への対応や地域で育てる環境づくりのヒントを探る。	2: 障害児・者	3, 4, 5, 6	地域の養育アドバイザーを講師に迎え、発達のお悩みを抱える養育者向けにおうちでできる療育を推奨することで、専門機関に通えなくても療育が出来るという前向きな子育てを応援する。	3	1
13	にこっとステーション	R6	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	①医療的な障がいや自閉症、発達障害などの障害をもつ子供の親が寛げるサロン。 ②情報交換や繋がりが作りの場。 ③障がい支援グループの活動支援と地域周知	2: 障害児・者	3, 4, 5, 6	医療的な障がいや自閉症、発達障害などの障害をもつ子供の子育てを応援する子育てサロン。障がい児ママの活動グループ『nicoっと』との共催 毎月第4月(火)10:00～12:00	12	33
14	銀のつどい	H17	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	①ボランティア活動の活性化 ②地域の高齢者の閉じこもり防止	1: 高齢者	1,5	65歳以上の方対象のミニデイサービス 毎月第1～4金曜日実施 一般開放のイベントもあり。	48	1266
15	キッズフラワーアレンジメント	H29	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①ケアプラザとなじみの薄い就園児または小学生にケアプラザに来館してもらうきっかけづくり ②参加者がお互いの作品を見ながら会話することで、学年を超えて交流できる	4: 子ども・青少年	4	小学校中学年から中学生までを対象 母の日と父の日、バレンタインデー前に開催	3	58
16	かやのき土曜コンサート	H19	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	①地域の音楽家に地域活動に関心をもってもらうきっかけを作る ②地域の方がケアプラザに来館するきっかけづくり ③閉じこもりの防止	5: 地域	5	不定期で土曜か日曜に開催 地域の音楽活動家と地域をつなぐ意味も込めて継続中。	2	93
17	全館清掃	H23	7: 共催（1と2と3）	1: 優先的に取り組み	①ケアプラザの貸館利用団体同士の交流 ②登録団体が施設に愛着を持ち、きれいに使おうという意識付けができる ③Ⅱ団体としてボランティア活動への意識を持っていたく	5: 地域		年1～2回。地域の方や登録団体Ⅱ団体の方を中心に、ケアプラザをキレイにする。	0	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）				4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	面白科学で工作	H22	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①小学生やその養育者にケアプラザを知ってもらっつけづくり ②世代間交流の促進	4:子ども・青少年		7月または8月の夏休み期間に開催。子供たちの夏休みの自由研究の一環として支援している。	2	24
19	みんなの学習室	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①小学生やその養育者にケアプラザを知ってもらっつけづくり ②多世代交流の促進。	4:子ども・青少年	4,6,7	大場CPI「勉強お助け隊」からスタートした事業。長期休暇(夏休み、冬休み等)中の余暇活動として、青少年の地域活動拠点『おおばコミュニティ・テラス』を中心に区内賛同CPIにおいて、多世代交流を兼ねた学習支援。	5	55
20	かやのきWeek	H15	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	① 地域ケアプラザの地域へのPR ② 世代間交流の促進 ③ 地域活動団体を知ってもらう機会とする	5:地域	1,5	年1回、11月第3日曜日に開催。地域の方々と共同して、ケアプラザを周知し、地域の様々な活動もアピールする。	1	210
21	座♪とんとん人形劇	H17	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	① 世代間の理解の促進 ② 子育て中の方が外出し、リフレッシュできる	3:養育者及び乳幼児	3,4,5,7	年1回開催。子供と養育者が一緒に楽しめる場の提供を軸に継続している。	1	26
22	WITH クリスマス会	H26	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①地域の常設の子育てひろばのPRと地域ケアプラザが子育て中の方が利用できる施設であることの周知 ②地域の子育て中の方のリフレッシュ ③同世代の子を持つ保護者同士が知り合える場づくり	3:養育者及び乳幼児	3,4,6	年1回、12月に開催。子育て広場とコラボレーションして、地域の方々と様々な接点をもつ貴重な機会となっている。	1	52
23	ボランティア交流会	H21	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	・大場地域ケアプラザで活動してくださっているボランティアの皆さまとの勉強会と交流会。	5:地域	1,5	年1回開催。大場地域ケアプラザで活動してくださっているボランティアの皆さまとの勉強会と交流会。	1	34
24	幼児安全法	H27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・食べ物や話を聞かせてしまった時の対処法や、急な意識消失の際の対応等、子育て中の親子の学びの講座。	3:養育者及び乳幼児	3,6	年1回開催 子育てひろばWITHと赤十字との共催により行う子育て中の親子の学びの講座	1	16
25	中里地区社会福祉協議会 健康づくり部会の後方支援	R5	5:共催（1と3）	2:発展させるねらい	中里地区社会福祉協議会にて地域に向け企画した部会活動を後方支援。 ①ファミリーウォーキング ②お正月飾りワークショップ	5:地域	1, 3, 4	①ファミリーウォーキング 5/18(土)9:00～12時 ②お正月飾りワークショップ 11月頃の予定	2	150
26	図書館でハマトレ	R5	6:共催（2と3）	1:優先的に取り組み	ハマトレキャストとなった地域住民が活躍できる場づくりを支援する。ハマトレを普及し介護予防や健康づくりにつなげる。	1:高齢者	5	毎月2回	19	163